

自宅療養者・調整待機者等の在宅療養者支援

ーフォローアップセンターへの支援ー

在宅療養者の心身に変調！



フォローアップセンター
担当医による一次トリアージ



救急を要する場合は保健所と連携し
医療機関へ救急搬送



救急対応までは必要としない場合
(正確な判断が困難だった場合も含む)



地域ごとの支援システム

地域の医療機関による
二次トリアージ



問題なければ電話指導等
必要に応じて診療（オンライン
診療/往診/外来対応）
+ 訪問看護との連携

地域ごとの支援システムの例

Case1

日中) 在宅医療介護連携拠点／在宅療養相談窓口、医師会事務局が窓口となり、SNS等を使って地域の登録支援医療機関に通知し、対応可能な医療機関の手上げを募る（かかりつけ医優先）

夜間) 夜間担当の登録支援医療機関が窓口

- ・地域の連携型強化型在宅診療
- ・大規模な在宅医療機関、夜間往診専門医療機関と連携

Case2

地域の対応可能な医療機関がチームを編成して24時間体制を組む

Case3

地域の対応可能な医療機関がチームを編成して対応

出動可能な医療機関がない場合は、大規模な在宅医療機関や夜間往診専門医療機関に依頼するシステムを組み込む